

百年の森林に囲まれた 快適で人が輝く 自然と交流のむら ”西栗倉村”

広報 にしあわくら

1

2017(平成29年)
No.644

● 今月号の広報

- 村長、議長新年あいさつ・・・2～3
- 年男年女・・・・・・・・・・4～5
- みんなが集まる公共施設・・・6～7
- 村民のあした・・・・・・・・8～11
- もりもりプレス・・・・・・・・12～13
- にしあわくらっ子・・・・・・・・14～17

でございます



西栗倉村長
青木 秀樹

新年あけまして おめでとう
ございます

ご家族お揃いでつつがなく新年をお迎えのこと 心からお慶び申しあげます

昨年は英国、アメリカ合衆国など二大先進国で大きな動きがありました。英国は欧州共同体離脱に向けて舵を切り、アメリカ合衆国では大方の予想に反し、次期大統領に共和党のトランプ氏を選出しました。特徴的なのはどちらも民主政治と自由経済主義を標榜する世界の牽引国という点です。両国国民の間で建て前と本音に大きなジレンマが生じていることを暗示しています。そんな中、日本もまた自由経済主義をかかげ、TPP(環太平洋経済連携協定) 法案を国会で可決。農業の自給率低下の不安をかかえながら、拡大経済

政策には前のめりの様相を呈しています。外交では特に大きな影響を受ける日本。この複雑な舵取りを迫られそうです。

さて、平成27年度に行われた国勢調査。初めて日本の全体人口が減少となりました。最初の調査が行われたのは大正9年(1920年)です。概ね一世紀ぶりに減少に転じたことになりました。社会基盤に大きな変化が生じている現れです。また、先進各国の中では15歳未満人口比率が最低となり、65歳以上人口比率は最高となっています。まさに少子高齢化が極端に進んだ国となりました。さらに4人に一人は東京圏に集中していることも明らかになっています。これは、このままでは日本の人口は増えないということを意味します。大都市圏では地方に比べて出生率が低く、都市に若者が集中すればするほど全体人口は減少することになるからです。人口減少は現況の福祉・社会保障制度を維持する上では大変な脅威です。まさに「地方創生」とは、このような背景の下に持ち上がった政策なのです。その

目的とは、いわば人口を増やすこと、そのように理解して良いと思います。

そこで気になる村の傾向ですが、人口は5年前に比べ48名の減少となっています。また、高齢化比率は34.6%で国全体の平均値29.9%を大きく上回っています。全体よりかなり高齢化が進んでいることがわかります。しかし、15歳未満人口は逆に28名増となっており、これは国全体の15歳未満人口比率をわずかながら上回っています。常日頃、地方創生が進んでいる村、との評価は頂いているところですが、この実績を前にほっと胸をなで下ろしたところでは、子育て支援をより強化するため、今年度は旧診療所跡地に「子育て支援施設・保育所」の建設を予定しています。期待を持って見守って頂きたいと思います。

西栗倉村の将来像 「西栗倉村総合振興計画」は、村長就任後の平成24年から10年間の設計図として樹立し、前期の5年が経過しました。この達成状況を確認、評価して頂き、また多く

のご意見も頂戴したいと考えています。あわせて西栗倉村の地方創生総合戦略を促進しなければなりません。村内への新規事業の誘致、定着、雇用の促進を図りながら既存事業の成長、拡大に向けた支援にも積極的に取り組んで参ります。また、新たに村づくり・生きがいづくり・健康づくりの為の安全・安心の野菜づくり等の研究にも取り組むこととしております。

さて、昨年も各地で大きな自然災害が発生しました。先人先達から受け継いだこの歴史ある西栗倉村を皆様のお知恵を拝借しながら、確実に次の世代へと持続させなければなりません。日常生活の中に潜む個々の慢心や油断を制御し、有事への適応能力を高めていく必要があると思います。総合防災避難訓練は今後も引き続き実施していきますのでどうかご理解を賜りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いを申しあげます。

平成 29 年の新春 あけましておめ

新年明けましておめでとうございます。議会を代表し、皆様に心よりお祝いを申し上げます。

平成二十八年も国内外では、自然災害など予想外のことが数多くおこりました。また、めまぐるしい時代の変化に驚くばかりで、先の見えない時代を生き抜くことの難しさを改めて感じています。このような自然災害への対応、時代の変化への対応は、自治体であっても例外ではありません。しっかりと先を見据えながら進んでいかなくてはならないと考えています。

ただ、忘れてはならない事もあります。先人たちが歩み、築いてきた村の基礎的な部分、受け継いできた「人の良さ」、「住

みよい」村を次代へも引き継いで行かなければならないということ です。このことは、国内外の情勢、村を取り巻く情勢がいかに変わろうとも、大切にしてい くべきではないでしょうか。

いよいよ平成二十九年度から基幹施設整備事業が本格化し、建て替え工事が始まります。年度早々には保育園の建設にかかります。安全、安心を重視し、

使い便の良い保育園になるよう努めて参りたいと考えております。後年度整備を行う本庁舎については、設計などの準備にかかります。本庁舎の建設については賛否両論お聞きしております。

私は新庁舎が整備されることで、皆様の利便さ、使いやすさが追求され、住民福祉の向上につながると考えております。議会としても、予算の低減、

より良い施設づくりについて十分確認を行いながら事業を進めていきますので、ご理解をお願いいたします。

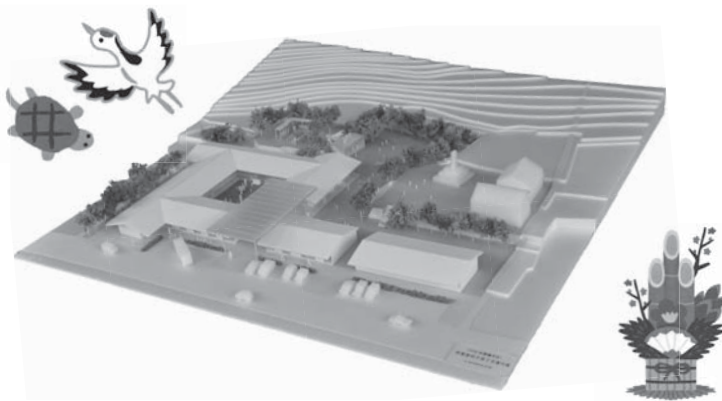
もう一点、観光施設の管理運

営のあり方については、議会としても大変注目しております。

西粟倉村議長 草刈 勇一



西粟倉村議長 草刈 勇一



三年間の委託期間を経て、共立メンテナンスの傘の下から離れ、あわくらグリーンリゾートが自立した運営をスタートさせる必要があります。いよいよ正念場の年になるのではないのでしょうか。関係の皆様の努力により経営が改善されることを願っています。

本年が村民皆様にとって素晴らしい年になりますようご祈念申し上げます。



2017 年 年男・年女のみなさん、 今年の抱負を語る！！



みやわき 宮脇 菊江さん (中土居)
昭和8年生まれ

この土地生まれの八十四歳です。思えばこの村も色々に移り変わりました。貧しかった子ども時代にも、その都度ふるさとの人を守られた安らぎの生活でした。今も狭くて何もなくても、この土地でしか味わう事の出来ない安らぎを一杯感じ、盆栽の花のように暮らしています。野も山も川も大好きです。この安らぎのふるさとを、生活を、若い人たちによって守って頂けたら何より幸せです。この小さな村が全部好きです。



やまおか 山岡 美紀さん (谷口)
昭和32年生まれ

新春のお慶びを申し上げます。大阪から移住して2年半。沢山の知り合いもでき、四季の移ろいを間近に感じながら、日々の暮らしを楽しんでいます。今年も当たり前に過ごせることに感謝しながら、放課後児童クラブのスタッフとして、子どもたちにしつかり向かい合い、元氣パワーをもらいながら、頑張っていけたらと思います。今年も宜しく願います。



マクファロン マイケルさん
(ラックハウス)
昭和56年生まれ

あけましておめでとうございませう。日本に来て10年が経ち、三回目の年男を迎えることができました。今年は健康に気を付けながら、色々なことに挑戦したいと思っています。個人的にも世界的にも、大きな変化がある年になりそうでも、わくわくしています。皆様にとっても、わくわくできる年になりますようにお祈りいたします。



きりやま 桐山 菜々実さん (中土居)
平成17年生まれ

今年の目標は、あいさつを出会った人に、気持ち良くする事です。学校行事や登下校中に、大きな声で村の人を元気にできる、あいさつをしたいです。あと、何事にも積極的に取り組み、自分を変えられる年にして、学校をひっぱっていききたいです。

二〇一七年『酉年』のスタートです。

酉とは鶏のことで、毎朝決まった時間に鳴く鶏は、古来より人間の生活と関わりが深い生き物です。「大猿の仲」の犬と猿の仲裁をしたの言い伝えもあり、干支でも両者に挟まれています。鶏は知・信・仁・勇・巖の5つの徳を備えているといわれます。頭の回転



こばやし しげはる
小林 繁治さん(猪之部)
昭和20年生まれ

新年明けましておめでとうござ
います。山あり谷ありの年月でし
たが、周りの人たちに支えて頂き、
無事年男を迎えることができ大変
感謝しております。2017年も
健康に気を付け、周りの皆様にご
迷惑を掛けないよう、マイペー
スで頑張つて過ごしたいと思つてお
ります。皆様方の御健康と御多幸
をお祈り申し上げます。



石井 順子さん(別府住宅)
昭和44年生まれ

あけましておめでとうございま
す。村に来て早20年、「人生の正午」
を過ぎた四度目の年女を迎えての
今年の抱負、難題です。三日坊主
どころか、何もしない、だらけた
この心身を、多少なりとも動かさ
なければと今年も己に言い続けて
いきます。皆様におきましてもよ
い一年でありますように。



えみ き
江見 彩樹さん(影石)
平成5年生まれ

新年、明けましておめでとうご
ざいます。緑豊かなこの村で多く
の方々に支えて頂きながら、二回
目の年女を迎えることに感謝して
おります。今年は、仕事やプライ
ベートなど、何事にも果敢に挑戦
し、より活動の幅を広げて、心身
ともに成長していきたいと思いま
す。最後になりましたが、本年も
皆様のご健康とご多幸をお祈りい
たします。



もりした りくし
森下 陸史(中土居)
平成17年生まれ

今年の目標は、生活したいを見
なおしてあらためることです。友
達への接し方、しせいをあらため
ます。それと、下級生のお手本に
なり、下級生が上級生になった時
にその時の下級生にお手本になつ
てほしいです。
この二つを意識しきして、今年を
頑張つていきたいです。



が早くバランスが取れているのが酉年
生まれの特徴です。また、洞察力に優
れ、細かいところにも気がつく人が多
く、客観的にものごとを見て判断がで
き、論理的です。
一方で、負けず嫌いでプライドが高
く、対人関係では自分本位になりがち
な面もあるようです。

子育て支援の場建設プロジェクト進行中！

第4回 建設委員会

12月20日、最後となる第4回目の建設委員会を行いました。新しい子育て支援の場の基本設計も大詰めを迎え、これまで建設委員会で議論してきた意見の振り返りとそれにより設計へ反映されたことの共有、今後基本設計を固め、実設計を行うにあたって、大切にしたいことについて各委員から意見をいただきました。

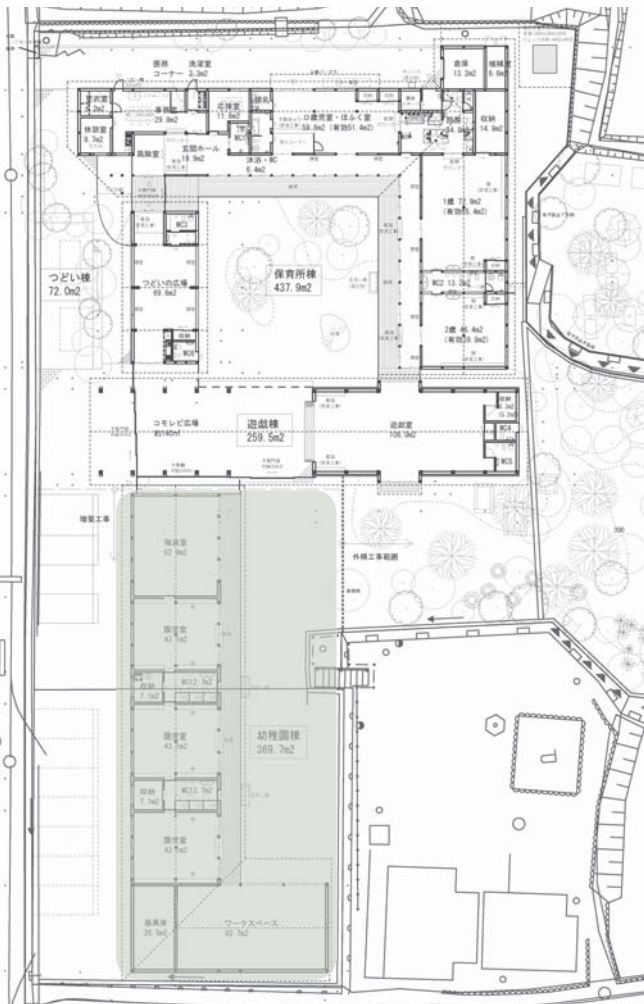
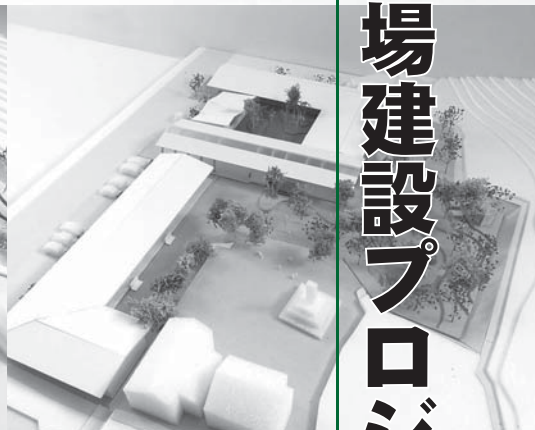
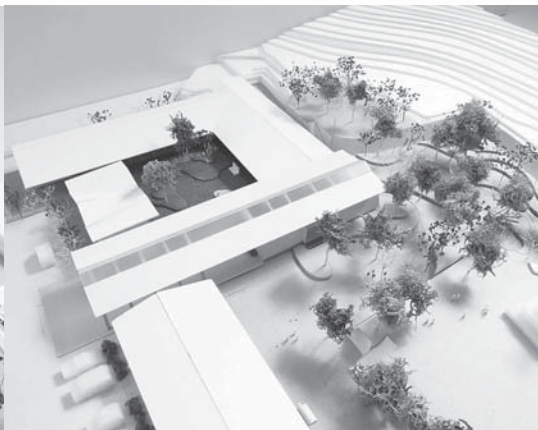
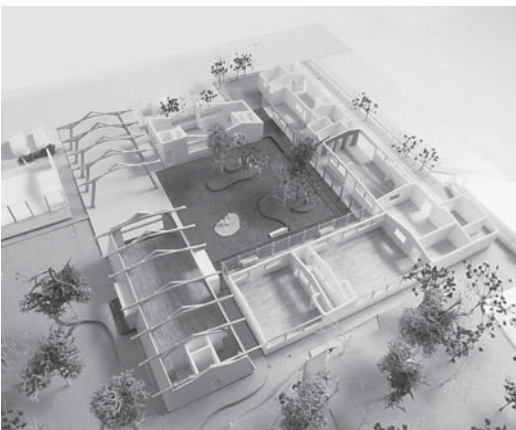
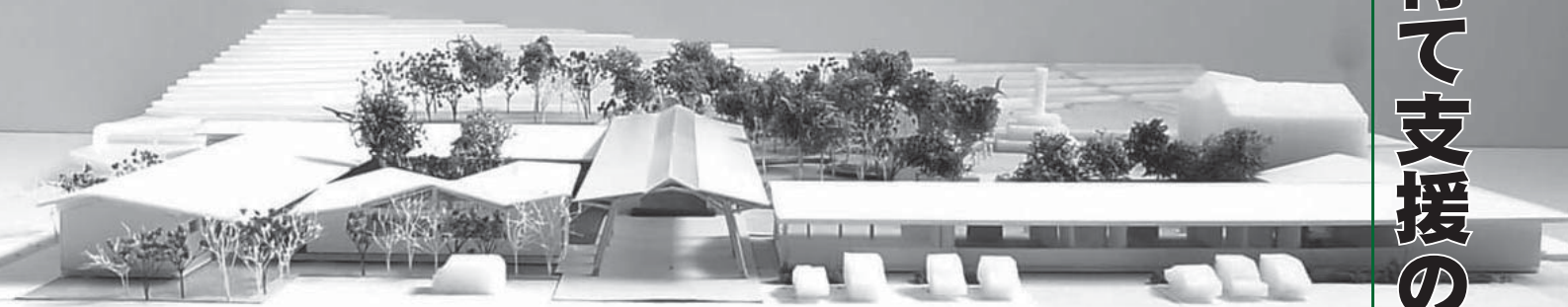
委員会は、村長より子育て支援の場が使いやすく魅力的な場所となるよう設計業務に対して意見を

述べ、よりよいものにしていく役割を担ってききました。今後は建設委員会で積み上げた議論を村長へ答申として報告、工事発注するための実施設計に反映していきます。



※図面は12月20日現在のものです。

また、幼稚園棟（色付部分）については、基幹施設整備後に整備予定です。





・今回の設計者選定プロポーザルに参加したきっかけを教えてください。

もともとメディアや友人を通じて、西栗倉村のことはよく聞いてい

ました。豊かな自然の下で先進的で、楽しい取り組みをたくさんしていて、いつも行きたいと思っていました。そんな時村で子育て支援施設の設計プロポーザルがあると聞いて、この

設計チーム 三浦丈典さんインタビュー

仕事は絶対にやりたい、ほかの誰にも渡したくない（笑）と強く思いました。

・プロポーザルの時に大切に考えた方を教えてください。

長野県木島平村の「道の駅ファームス木島平」(2015)の仕事を通じて、これからの日本の地方での仕事のあり方を深く考えさせられました。その経験をふまえ、一番大切なことは、主役は建物ではなく人で、かたちをデザインするよりもそこで起こる出来事をデザインしていきたいと考えました。また今回は特に、村の素材と人材を最大限に活かす「関わり方」のデザインもきわめて重要と考えました。

・村のイメージと実際に訪れての感想は？

まず第一に美しい場所だと思いました。自然も人々の生き方に関しても。その印象は今も変わりません。またそれなりに事前知識があったので、いろいろな人や風景に「やっと会えた」という嬉しさや安堵感とあとは知らないはずなのに懐かしさのようなものを同時に感じました。

・今後の設計で大切にしたいことを教えてください

たとえばではなく村とずっと関わり続けていく覚悟です。そしてそのことを心から幸せだと思っています。そういう意味ではこの計画はぼくにとって仕事以上の意味と愛着を持っています。なるべくたくさんの村の人たちの実際の顔を思い浮かべながら、未来の子どもたちのことを想像しながら、村の未来に貢献できるように持ちうる限りの愛を注いで計画に取り組みたいと思っています。

・建設後、どんな場になってほしいと考えていますか？

ぼく自身4歳と2歳の二人の娘の父親でもあるので、とにかく子どもたちが安心してのびのび過ごし、毎朝通うのが楽しみに思う園になってほしいと思っています。その上で、保育士さんだけでなく、村人全員がこどもの成長を温かく見守り、喜び、祝福しているような場所になってほしいと思います。そのために今自分ができることは何か、想像力をフル稼働しています。



わたし 村民のあした

村民の“知らない”が“知ってる”に変わる新連載！

2004年に他市町村と合併をしない道を選択して以降、西栗倉では「上質な田舎づくり」をテーマに、百年の森林構想や再生可能エネルギーの推進など、様々な取り組みが行われてきました。その結果、従来からの村民に加え、近年ではUターン・イターン者も増加し、西栗倉を変化させる可能性を持った事業も次々と生まれてきています。

その取り組みや活動が認められ、メディアなどにも登場することが多くなった西栗倉。しかしその一方で、西栗倉で今起こっていることを、村外の人は知っているのに村内の人は知らない、という問題も生まれてきています。

連載「**わたし**村民のあした」では、村民のみなさんにもっと知ってほしい取り組みを行っている方取材し、ご自身の活動やこれまでの経緯、これからの展望や村の現在・未来について語っていただきます。

村民のみなさんの「知らない」が「知ってる」に変わり、変化を続ける、あるいは変わらない西栗倉を、あしたから少しずつ楽しめるようにと願いをこめて、新連載スタートです！

〈第1回〉

木の里工房 もつくん 木薫

くにさと てつや 哲也さん
國里

帽子屋 UKIYO

やまくち ちなつ 千夏さん
山口



もつくん
木の里工房 木薫
代表取締役

くにさと
國里
てつや
哲也さん

西栗倉の木材を生み出す森林の管理から、その木材をつかった製品づくりまでを一貫して行う木の里工房木薫。現在は、主に保育園などで使用する、子ども向けの遊具・家具をつくっています。もとと森林組合に勤めていた國里哲

也さんは、2006年に森林組合を退職し、木薫を創業します。現在では一般的になりつつあるローカルベンチャー（地域を舞台にして価値創造に挑戦する事業体）ですが、当時のまだ支援制度などが整っていなかった中で、その第一号となった國里さんにお話を伺いました。

・木薫の活動について教えてください。

自社で間伐した木材で遊具や家具をつくり、首都圏や関西圏の保育園

を中心に販売しています。

林業は一代では終わらない生業で、僕たちも次の世代にパスをしていかないといけません。ですが、今の子どもたちはというと、木に触れたことがない子がほとんどです。このままでは林業を次の世代にパスすることが難しい。だから、何とかして子どものうちに木に触れる機会を持つてほしい。「木薫」という会社名も、子どもたちに木の薫りを伝えたいという想いから名づけました。実際に保育園の子どもが木に関わる仕事に就くかは別として、どんな形でも関心を持つてくれたら。それが一番の願いです。

・國里さんは西栗倉出身ですが、木に触れる機会は多くありましたか？ 子ども時代の話を教えてください。

子どものころは、木があるのが当たり前すぎて逆に意識をしたことがありませんでした。僕はちようでゲーム世代の走り。ファミコンが流行して定着した時期に育ちました。遊び方が劇的に変わった世代だと思います。今の子どもと同じように、友だちの家に行ってゲームをする、と

いうこともありつつ、夏休みになれば毎日川に泳ぎに行くような子ども時代でした。

・國里さんにはお子さんがおられますが、西栗倉での子育てについてお聞きしてもいいですか。

メリットとデメリットが当然あって、部活にしても何にしても、選択肢が少ないのはかわいそうではあります。村として、子どもを増やすというのは最優先課題です。子どもが増えれば、いろいろなことが可能になります。そのためにも、若い世代が村内で働き先を選べるくらいに産業が活性化したらいいですね。学習面では、少人数はメリットになると思います。いろいろな人や価値観に触れる機会が少ないのはデメリットかなあ。

・國里さんが帰られたときは、仕事の選択肢も少なかったと思います。

そうですね。選べるほど仕事なかった。たまたま募集をしていたのが森林組合で、最初は森林組合が何をするとところかわからないまま就職しました。



「そこから木薫を立ち上げるまでには、どういう心境の変化があったんですか？」

組合に居たときに山主さんと話す機会があつて、当時は木を切り出すための作業道の担当でした。おじいちゃん世代の人とやり取りすることが多かったんですが、その人達はみな、想いを持って山づくりをしていました。その想いに触れ、僕らがそれを受け取り、次の世代に渡さなといけないと思うようになったんです。木を価値のあるものになさやいけないと思つた。そうなるまでに3年くらいかかりました。

「木薫立ち上げ後、大変だったことを教えてください。」

商品をつくつても、最初から売れるわけではないので、はじめはとにかく資金繰りが大変でした。本当にお金が無かつた。どんな仕事でも受けました。そんな折にリーマンショックが起こつて、年末に大口の発注がキャンセルになったんです。年始めに職場に出てきても、仕事がないという状況で。その時、自分が本当にやりたかつたのは何だったか考えて、「子どもたちに木の薫りを届けたい」という原点に帰りました。それから子ども向けの仕事に注力し

ています。

「これからしたいことや協力して欲しいこと、メッセージなどがありませんでしたら教えてください。」

これからは、森林と子どもを繋げる取り組みを続けていきたいと思ひます。いま、日本中の林業地は同じ問題を抱えています。自分の取り組みで、少しでも森林がきれいになってくれたらうれしいです。

村が百年の森林事業をはじめて8年が経ちます。こういった取り組みを全国に先駆けて行っていることには大きな価値があります。この取り組みをより良いものにしていって、村全体の山の保育・保全に繋げていって欲しいです。

木の里工房 木薫

〒707-0504 西粟倉村大字長尾 739 番地 5

Tel. 0868-79-7330

Web. <http://www.mokkun.co.jp/>

次に取材をしたのは、旧影石小学校で帽子屋 UKYO を経営されている山口千夏さん。都内の帽子ブランドを退職後、地元である福島県いわき市で帽子屋を経営していた山口さんは、2016年に西粟倉へ移住しました。移住後も地域おこし協力隊の制度を活用し、主に子ども用帽子のデザイン・製作・販売を行っています。

「山口さんの活動について教えてください。」

「ぼうしつてたのしい」をコンセプトに、ボウシの製作・販売をしています。2016年8月から旧影石小学校に帽子屋 UKYO 西粟倉店をオープンしました。同時にオンラインショップも始めています。

「子ども用の帽子を主にデザインされていると聞いたのですが、現在のような活動を行うようになった経緯や想いを伺えますか？」

帽子を好きになったのは、子ども時代の経験がきっかけでした。小学生のころ、頭に怪我をして、包帯とネットを付けて過ごした時期がありました。その時はすごくショックで、



外に出るのも嫌になってしまつて。そんな私を見た母が、帽子をかぶせてくれて、外にも出れるようになったんです。それ以来ずっと帽子が好きで、現在は「ぼうしつてたのしい」をコンセプトにお子様、親御様がドキドキワクワクするような子ども用の帽子をつくっています。

「山口さんが西栗倉に來たきつかけは何だったんでしようか？」

もともと夫の勤務先が西栗倉にあつて、結婚を機に移住を決めました。その時に夫からローカルベンチャースクールのことを聞き、「この仕組みを活用できれば、仕事をあきらめ

なくてもいいかもしれない」と、すぐに参加を決めました。

〈注：ローカルベンチャースクールとは、ローカルベンチャー（地域を舞台にして価値創造に挑戦する事業体）の発掘・育成を行う起業支援プログラムです。エーゼロ株式会社協力のもと、2015年から開催しています。〉

帽子屋 UKIYO

やまぐち ちなつ
山口 千夏さん

「ローカルベンチャースクールで地域おこし協力隊の枠を勝ち取るまでには、厳しい審査があると聞いています。実際に受けてみてどうでしたか？」

好きで始めたことなので、発表するなんて考えたことがなくて、ずっと緊張していました。繰り返し聞かれたのは「本当にしたいことは何か、何故したいのか」という点でした。

「西栗倉での暮らしはどうですか？ 最初の印象や移住後の暮らしのことなど教えてください。」

一番最初に西栗倉に來て、西栗倉駅で電車を降りたときに「なんてステキな村だ」と思いました。その印象は今も変わっていません。移住後も、河川愛護デーの後のBBQに誘ってもらったりして、地域の方と顔合わせをすることができました。

「うまくいかなかったことや、逆にこれからしたいこと、協力して欲しいことなどがあれば教えてください。」

幼稚園の通園帽子を作りたいと提案しましたが、まだ準備段階です。親御さんにお話を伺いたいと思いますが、なかなか交流の場を設ける事が出来てません。今年はもっと積極

的に情報収集したり交流を深められるように行動していきたいです。

また、今年はオンラインストアも強化したいと思っています。村の帽子屋さんとして村内の皆様にも知って頂く事も目標の1つです。大人用の帽子もつくれますので、是非お店にいらしてください。



帽子屋 UKIYO

〒707-0503 西栗倉村大字影石 895 番地

(旧影石小学校内 2.5 階)

定休日：月・木・不定休

営業時間：11:00 ~ 17:00

Tel. 080-3937-4734

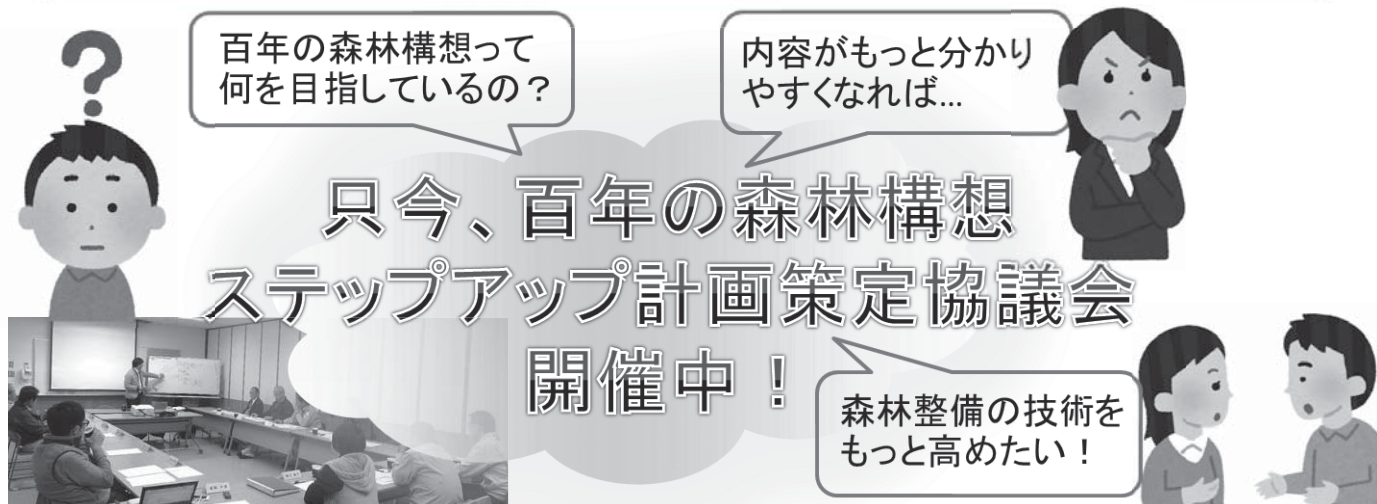
Web. <http://ukiyoboushi.net/>

育もう！わたしたちの森と村

もいもいづれす

Vol.45

企画・編集 産業観光課百年の森林構想推進係 TEL0868-79-2111



今年で8年目を迎えている百年の森林事業は、『今、50年まで育っている森林をさらに50年、村ぐるみで管理し、美しく上質な田舎を作っていく』という「百年の森林構想」のもとに、始まりました。

こうした取り組みを、将来に渡り、もっと活発化させるため、昨年9月から、役場と、林業・製材業等に関わる企業の方、森林所有者などを交えて、協議会を開催しています。

その協議会で過去3回開催してきたテーマは次のとおりです。

- 〈第1回〉事業説明&意見交換会
- 〈第2回〉講演『森林管理体制の構築に向けて』&西栗倉の林業における担い手の確保・育成とは
- 〈第3回〉百年の森林事業に携わる事業体の業務棚卸しと所有者アンケートについて

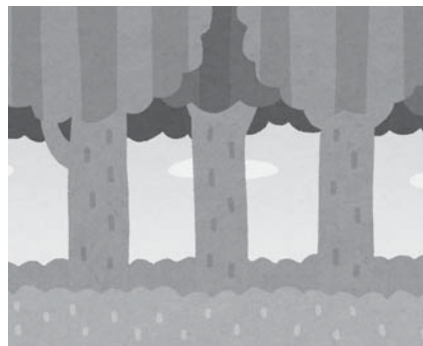
協議を経て、様々な意見が出されています。特に、森林所有者にとって百年の森林事業の現状が正しく伝わっていないのではないかと、事業に対してどのような考えを持っているのだろうか、という議論になり、これから森林所有者

向けにヒアリングやアンケートを実施することになりました。また、村の林業に携わる人材についても、今後、実際に募集を行うにつ、受け皿となる事業体のあり方についても検討していきます。その他、ご意見について一部をご紹介します。

- ・山の手入れの仕方が悪い また良い木を伐られるという噂もある
- ↓あくまで細く、曲がったりしている木を優先的に間伐しています
- ・木の値段が安いから意欲がでない
- ↓近隣の市場の相場で取引をしています。木の価値は、加工の段階で何倍にも高めることができます。
- ・情報が足りない（何が起きているか分からない、契約したのに間伐の連絡がない）
- ↓もっと分かりやすい情報提供の仕方を一緒に考えていきましょう

協議会は、1月に最終回を迎えます。そこで、新しくレベルアップした「百年の森林構想」を描くことができばと思っています。結果については、また何らかの形でご報告します。

今日の＊お道具



年末に恒例のお餅つきをされたご家庭も多いのではないのでしょうか。今日は、「杵」と「臼」です。

最古の臼は、おそらく石臼。人類にとつて最も大切な道具の一つだそうですが、さかのぼること縄文時代。弥生時代には、鉄器が使われるようになり、それらを使って臼物（くりもの）という木を彫り、器にする技術が生まれました。そこから木臼もできるようになります。

稲作が始まったこの時代には、現在の臼に近い形のがすでにつくられていたようです。杵は、

丸太の中央にくぼみを付けて握る「堅杵（かたきね）」が古く、江戸時代になり、農業の生産性が上がると、現在の一般的な餅つきにみられる「横杵（よこきね）」が生まれました。堅杵より力が入り、機能的です。



森林と林業にかかわる若手のコラム

ようびの用品店 店主

八島 結花
(広島市出身)



幼少期より、ものづくりや、だれかと一緒に生み出すこと、共感することが好きで、「生きる」はたらくこと」でありたいという思いがありました。

学校を出てから京都に住んでいた時に「ようび」と出会い、西粟倉村の山の美しさや、美味しい水とお米、パワフルな人たちに吸い寄せられるように移住をして、1年が経ちました。ようびのショールーム、「ようびの日用品店」の店主として、お客様をお迎えし、お店には関西や東京、海外からもお越しいただいています。

「一生もの」の家具を、と思って探しに来てくださる方に、なにが好き？ どんな暮らし方？ どんなお部屋？ を一緒に考えて、家族に「ちようど良い」モノをつくり始めます。できれば、一生、よりも長く使ってもらいたい。時を重ねた家具を、受け継ぐ。タイミングが来た時、ちようど良い大きさに変えたり、少し直したりして、次の世代へとまた色を重ねていく。その節々で、ようびの日

用品店はいつでもそこにあって、安心するようなお店でありたいと思っています。美しい森があるから渡していけるモノを、これからも伝えていきます！



→12月現在の「ようびの日用品店」のしつらえ。実際に、家具が家や身体にどう馴染むのか、体感することが出来ます。来訪には、ようびの用品店へ事前予約が必要です。

電話・0868・75・3223

★編集後記★

八島さんのような活動も森を美しくしていく方法のひとつ。協議会での意見も生かしながら、皆さんにとっての良い森林づくり、村づくりを考えていきたいです。

ご意見・ご感想は、産業観光課 279・2111までお気軽にどうぞ。

幼稚園だより

『可愛く 元気に 格好良く がんばったよ!! 発表会』

12月10日(土)に小学校体育館で『楽しい発表会』を行いました。子どもたちは劇や踊り、合奏や歌などの練習に毎日、楽しみながら取り組んできました。発表会当日は寒い日でしたが、お家の方をはじめ、たくさんの方が子どもたちの姿を温かく見守って下さり、たくさんの拍手を下さいました。

うさぎ組☆劇
「なかよし忍者」



うさぎ組☆踊り
「ハッピー・ジャムジャム」



うさぎ組☆踊り
「ハロー・マイフレンズ」



うさぎ組は、初めての発表会！
楽しみながら可愛く発表できました。

くま組☆踊り
「パーフェクトヒューマン」



くま組☆劇
「わらしべ長者」



くま組☆踊り
「UFO」



くま組は、みんな笑顔いっぱい
元気いっぱい楽しんで発表できました！！

ぞう組☆劇
「西栗倉のたからもの“ぼくらはぞう組たんけんたい”」



ぞう組☆体操
「以心伝心 ～心を一つに～」



今年、初めての取り組みです！！

ぞう組は、自分たちが春から体験した田んぼでの活動（田んぼのたからもの）や原生林での活動（森のたからもの）について体験ノンフィクションのお話に挑戦し、たんけんの様子を発表しました

昨年も子どもたちのために、たくさんの方の温かいご支援、ご協力をいただきありがとうございました。
本年も西栗倉幼稚園をどうぞよろしくお願いいたします。

また、ぞう組は今まで運動指導員の先生から学び、取り組んだ体操やとびばこ、マット運動など取組の成果を発表しました。





学校だより

生きる力をはぐくむ 歯・口の健康づくり推進事業

～望ましい生活習慣の形成を目指す歯・口の健康づくり～

小学校では、一般社団法人日本学校歯科医会の委嘱により、平成27・28年度に歯・口の健康づくりに取り組んできました。研究の重点として「体験的な活動を工夫し、児童の主体的・意欲的な学習を促す授業づくり」「児童の意識を高め継続できる日常生活の指導」「家庭・地域との連携」の3つを設定し、西粟倉村教育委員会・保健福祉課・幼稚園・中学校とも連携しながら研究を推進してきました。研究会を11月2日(水)に開催し、113名の参加がありました。

公開授業

全学年で公開授業を行い、1・2年生は手作りの前歯の歯列模型を使って、この時期特有の歯並びのみがき方について考え、3年生は食べもののふしぎを五感を使って見つけ、クイズにすることができました。4年生は自分の生活習慣を振り返り、むし歯ブロック大作戦を考えました。5年生は玄米と白米を食べ比べ、よく噛んで食べるための工夫について考えました。6年生は全ての歯(前歯・犬歯・小臼歯・大臼歯)のみがき方について人工プラークをつけた模型を使って考えました。ゲストティーチャーとして岡山大学病院の仲野道代先生、学校歯科医の千原直人先生、歯科衛生士の兼本郷美先生をお招きし、授業に参加していただきました。

このように体験的な授業を多く取り入れたり、グループでの話し合い活動を行ったりすることで、自分の課題を見つめながら課題解決に向けての具体的な方法について考え、目標を決めることができました。



研究発表

2年間行ってきた研究の重点である「体験的な活動の工夫」「専門的なT・T指導」「自ら学び合う場の設定」について具体的にスライドを使って説明しました。また、ふるさと元気学習として力を入れてきた食育についても「食べもののわくわくふしぎ探検」の取組などを紹介しました。

また、日常活動として、給食後の歯みがきのようすや、健康委員会の活動について説明しました。西粟倉小学校の強みである家庭・地域との連携では、1年生の保護者による仕上げみがきや8020達成者へのインタビュー、幼稚園・中学校・保健福祉課の取組などについても取りあげました。

講演会

岡山大学病院小児歯科医の仲野道代先生が「基礎から見直す齲蝕(うしょく)の知識」と題して講演されました。齲蝕発生の原因とメカニズム、予防方法についてや小児にみられる歯周疾患についてなどわかりやすく教えていただきました。

2年間の歯・口の学習を振り返って 児童の感想

- ・砂時計を買い、3分間家でも取り組んでいます。妹と鏡を見ながらいつもみがいています。
- ・歯は噛むことだけに必要なわけではなく、しゃべることやスポーツにもつながるから、歯は体の中で2番目くらいに大切だと思った。
- ・歯みがきはしていたけど、歯のことは知らずにむし歯になり、歯医者に行っていました。歯・口の学習をして、歯の名前や歯垢のでき方、口の中の菌を見たりして勉強になりました。これからもっと歯・口のことを大切にして、歯のことをもっともっと知りたいです。

中学校だより

『参観日 & P T A 研修会』

11月25日（金）に参観日を行いました。5時間目に全学年道徳の授業を行い、1年生は今までに校内のユニバーサルデザイン・バリアフリーデザインについて調べた結果を発表しました。

また、今回は給食試食会も実施し、多くの保護者の方が生徒とともに給食を食べました。「家で子どもが話しているとおいしかったです」との感想がありました。

公開授業の後は、P T A教育講演会が開催されました。講師にc p c o m臨床心理士コラボオフィス目黒・岡山県スクールカウンセラーの植山起佐子先生をお迎えし、「思春期の子ども理解は自分理解から・・・」という演題でお話をいただきました。子どもの発達段階における思春期とはどのようなものか専門的に解説してくださり、自分の思春期を振り返りながら子どもとの関わり方を考えることができました。



『S E L 研修』 ※ Social and Emotional Learning（社会性と情動の学習）

昨年から本校が取り組んでいるS E Lの一環として、今年度は吉備国際大学心理学部子ども発達教育学科の藤井和郎教授にお越しいただき研修を行っています。

11月30日（水）には、藤井教授に2年生を対象に授業を行っていただきました。

上手な自己表現の方法として、攻撃的でも受け身的でもない、自分も相手も大切にできる「わたしメッセージ」を教員も生徒も一緒に学びました。「わたしは～だと思ふよ」というように、自分がどう感じているかを素直に表現する「わたし」を主語にした表現方法が「わたしメッセージ」です。この授業だけでなく、日頃から少しずつ意識していきたいと考えています。



授業を受けての生徒の感想

◎日常で何気なく言っていた言葉は本当に「わたしメッセージ」だったのかな、と考えることができました。（中略）「きちんと自分の気持ちを伝えられる言い方」ができるように、今から少しずつ練習していきたいです。

◎日常の中でつい受身的な言い方になったり、攻撃的な言い方になったりしてしまっているので、「わたし」を伝えられる言い方を心がけたいです。今日の授業で自分について気づくことができました。



S E Lとは？

子どもたちが現代社会をよりよく生きるために必要な人間関係能力を育む新しい心理教育プログラムで、これは自己の生活の社会性と情動の様々な側面を理解し、統制し、表現する能力によって学習、対人関係づくり、日々の問題解決、成長や発達に伴う複雑な要求への適応といった生活上の課題に上手く対処できるようになる学習です。



子ども館だより

お問い合わせは

子ども館 279-2566

教育委員会 279-2216

あなたの子育てのお手伝いします。

つどいの広場 Bambi (バンビ) においでよ！

子育て奮闘中のお父さん、お母さん。親子で遊びに来ませんか？妊婦さんやおじいちゃん、おばあちゃんも大歓迎！つどいの広場 Bambi は、乳幼児やその保護者が気軽に集い、語り合い、交流を図る場です。子どもはかわいい、子育ては楽しい♪でも… 日中は子どもと2人きり…近所に遊び場がない！相談相手がいない…そんな時は、つどいの広場へ来てください。つどいの広場は役場となりの子ども館2階で行っており、西栗倉の木で作った木製の遊具の他、子育ての情報コーナーもあります。子育てに不安や悩みをお持ちの方も、いろいろな方とふれあいながら、西栗倉村で一緒に楽しく子育てしましょう。



←親子でふれあい遊びや簡単製作など様々なイベントもあります。部屋は明るくたくさんのおもちゃで遊べます。

月1回保健師さんにきていただき、身体測定や子育て相談を行っています。また、子供のリサイクルやベビー子ども用品の無料レンタルも行っています。



今月のおすすめ本

児童書

『不可能とは、可能性だ』

パラリンピック金メダリスト新田佳浩の挑戦
(ノンフィクション知られざる世界)』
笹井恵理子／著(金の星社)
"夢をもっと 進むための力がわいてくる"



西栗倉村出身でバンクーバーパラリンピックで金メダル2つを獲得した、クロスカントリースキーの新田佳浩選手。幼少時に事故で左肘から先を失った彼の半生は、知恵と工夫で「できない」をなくすことの連続だった。今も現役で活動続ける新田選手が、夢をかなえるための「10の言葉」を伝えます。そして、2018年のピョンチャンパラリンピックで彼が「金メダル獲得と同時に」目指すものとは…。新田選手が子どもたちへ贈る「夢をかなえるために大切なこと」が書かれています。本中には西栗倉での思い出の写真も掲載。

このたび、新田選手のご家族から図書館、小学校、中学校、役場に本を寄贈いただきました。

☆問い合わせ先☆

あわくら子ども図書館 西栗倉村影石33

こども図書館 TEL279-2116

教育委員会内図書係 TEL279-2216

開館時間：10:00～17:00

休館日：祝祭日、年末年始 1月は1～4日、9日がお休みです。



図書館へ行こう！！

今月の新着本

児童書

・『かいけつゾロリの王子さまになるほうほう』

原ゆたか、原京子／作・絵

・『ゆきがふるまえに』

かじりみな子／作・絵

一般書

・『夜行』

森見登美彦／著

・『スローバラード』

小路幸也／著

県立図書館配本コーナー

『本を入れ替えました!!』

12月13日に岡山県立図書館へ本の入れ替えに行ってきました。料理本やビジネス本などの実用書を中心に、児童書、小説本など計750冊の本の入れ替えを行っていますので、ぜひご利用下さい。

大活字本も充実！！

『大活字本』とは？…高齢者の方にも読みやすいように、文字の大きさや行間等を調整し、大きな活字で組み直した本のことです。



あわくら
たんけんクラブ

きれいがいっぱい！天体観測

11月26日（土）、今回の探検クラブでは、西栗倉出身の尾久土正己先生（和歌山大学教授）をお招きして、星空のお話をいただきました。

当日はあいにくの曇り空となってしまったのですが、星が見えないかわりに、小学校でプラネタリウムを使って説明をしていただきました。

はじめに、尾久土先生から宇宙にまつわるお話を聞かせてもらいました。子どもたちが大人になったときには、今より安く宇宙旅行に出かけられるかもしれないというお話や、織姫（ベガ）と彦星（アルタイル）の距離を、新幹線や電話の速さでたとえてわかりやすくお話してくださいました。

次に、プラネタリウムと星座早見缶作成を行いました。

星座早見缶は、空き缶に、紙を巻いて、余白部分には絵を描き、自分だけの早見缶を作成しました。下の部分の月日と時間を合わせることで、今の天体を知ることができます。

プラネタリウムでは、尾久土先生に、秋の星空を投影してもらいながら、化け鯨に食べられそうなアンドロメダ、それを助けたペルセウス、化け鯨退治に使ったメデューサの首の話など秋の星座にまつわる物語を教えてくださいました。子どもたちだけでなく、大人も先生の話に一喜一憂しながら聞いていました。



特色ある教育 通信 『ふるさと西栗倉の産業を見に行こう』

西栗倉小学校3年生は、社会科の授業で産業を勉強します。児童に「西栗倉の産業はどんなものがあるんだろう？」と聞いてみると、「百年の森林の林業」、「水力発電のエネルギー」や「I ターンの人が色々なものを作ってる」という意見が出てきました。そこで、「ふるさと西栗倉の産業を見に行こう」と社会科見学にでかけました。見学してきた様子をご紹介します。

●西栗倉発電所めぐみ・黄金泉薪ボイラー

・村の大人たちが発電した電気を売って、みんなが大人になったときのために貯金をしているんだよ。

「私たちのために作った発電所なんだ。」

・地球に優しい薪で温泉を温めているんだよ。灰も肥料になるんだよ。

●ablabo. (アブラボ)

・ゴマの油しぼり体験では、人の手で油をしぼる大変さを体験。「仕事って大変！」

「油がハチミツみたい」「クッキーのにおいがする」

・お客様が持ち込んだ油に出来る物もしぼって油にしているんだよ。

Q「何でこんな見えない所で油を作っていますか？」

A「油は太陽の光が苦手だからだよ。」

●ソメヤスズキ

・この黒色はやシャブシという植物で西栗倉で採れるものを使っているんだよ。

・染め始めたら3時間近く作業を続けるといけないんだよ。

「（染料が）紅茶のにおいがする」「そんなにも時間がかかるんだ」

Q「色は何種類あるんですか？」

A「色は無限にあります。ここで調合した色だけで100種類くらいはあるかな。」



「仕事って大変そうだけど
みなさんとても楽しそう！」

「西栗倉にはいろいろな
仕事があるんだ！」

消費者啓発セミナーについて

平成28年度は、“消費者啓発セミナー”を谷口、筏津、別府、大茅、坂根、下土居の各サロンで開催したところ、多数ご参加くださいました。講師には、消費者センターや財務事務所から来ていただきましたが、皆さん熱心に講話を聴いて、気づいたことや日頃から感じられている事を質問されていました。

悪徳商法の手口を知ることは、自分を守るだけでなく、だまされそうになっている人を助ける手立てにもなります。

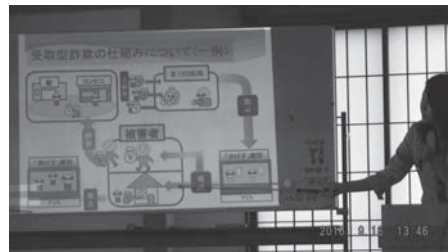
平成29年度も開催時には多くの方のご参加をお待ちしております。

以下はだまされないための注意事項です。

皆さん気をつけましょう。

だまされないための「10のご注意」

1. 安易な儲け話はありません。
2. 突然の勧誘電話に応じてはいけません。
3. 見知らぬ業者からの配達郵便物は無視してください。
4. 投資被害を回復する都合の良い業者は、存在しません。
5. 公的機関が投資勧誘に関与することはありません。
6. 「未公開株・・・」という勧誘は、悪質業者からの電話です。
7. よくわからない商品に手を出してはいけません。
8. 「自分だけは大丈夫」と思わないでください。
9. 一人で悩まず、早く相談してください。
10. お金を振り込んでしまったら、すぐに警察等にご相談を。



【相談窓口】

西栗倉村役場 総務企画課

Tel 279-2111

岡山消費生活センター

Tel 086-226-0999

岡山県消費生活センター・津山分室

Tel 0868-23-1247

料理に挑戦！

自分の健康・食生活に関心を持とう！

ヘルスポランティア委員会

第1回 「男の料理教室」

〈メニュー〉

大根の炊き込みご飯
白菜と豚肉のミルフィーユ蒸し
サンマのイタリアントマト煮込み
大根と小松菜のみそ汁



11月30日（水）、ヘルスポランティア委員会主催の毎年恒例「男の料理教室」を開催しました。
〈ねらい〉男性が食生活に興味や関心を持ち、簡単に野菜をしっかりとれるメニューを自分で調理ができる
〈当日内容〉食生活の問題点をチェックし、栄養のバランスについて学び、1人1品役割分担し調理を行いました。

〈感想〉「豚肉をベーコンにかえても良いな」「1人1品作るの、一から手をかけられたのが良かった」等
慣れた手つきの方や滅多に料理をされない方もおられましたが、みなさん、和気あいあいと調理されていました。今後、家庭でも継続してできることを期待しています。

上手に切れていますね！

野菜がたくさんのおいしいそう
なみそ汁だなあ～



第2回は2月1日（水）です！

料理をしてみたいがきっかけがないなど、少しでも興味のある男性の方はぜひご参加ください！

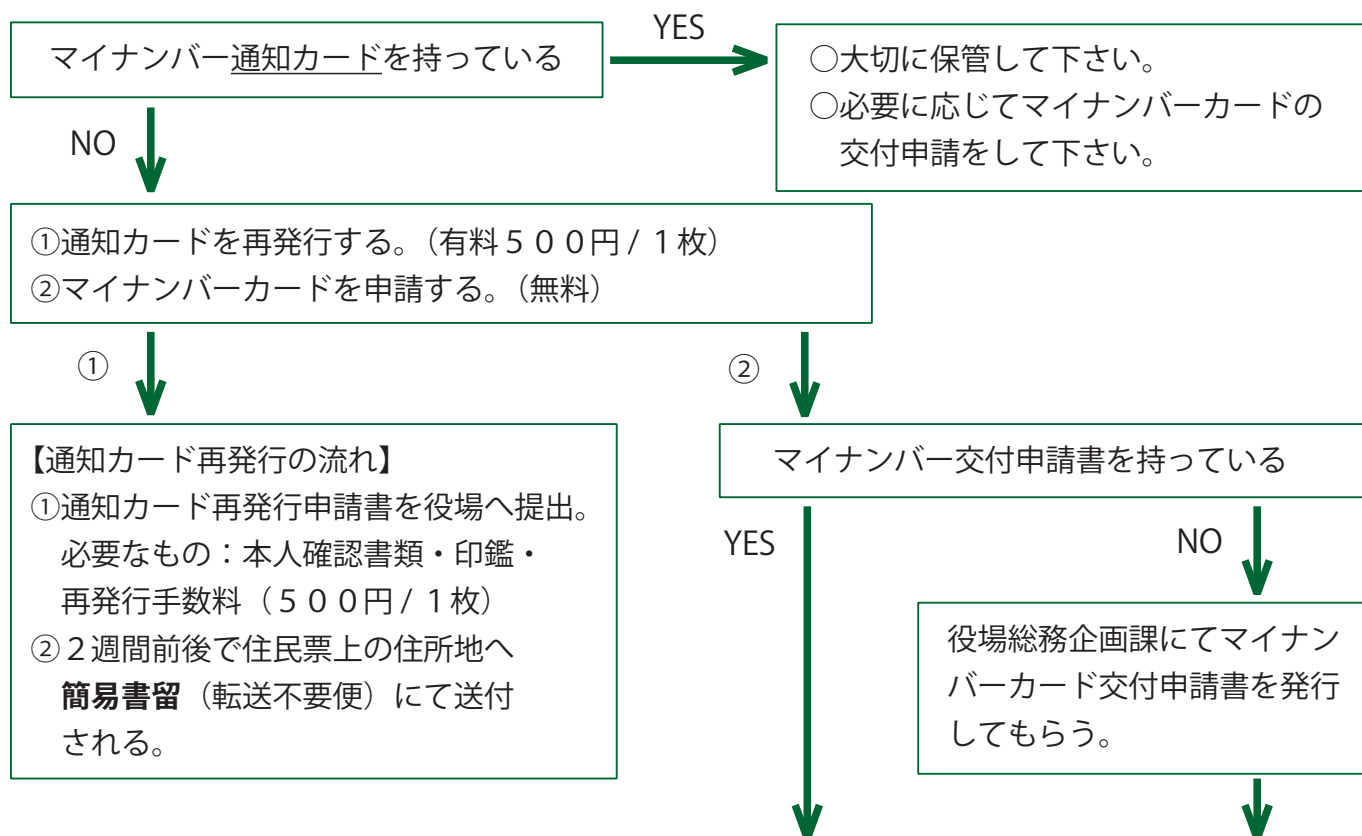
住民のみなさまへ

マイナンバーカード（または通知カード）はお持ちですか？

平成 27 年 11 月にマイナンバー通知カードが全住民に送付され、西粟倉村内では平成 27 年 11 月 3 日～5 日頃、世帯主様宛に簡易書留にて配達されました。

みなさん、マイナンバー通知カードをお持ちですか？

自分のマイナンバーを知るための大切なカードです。平成 28 年分の確定申告ではマイナンバーを記載する必要があります。マイナンバー通知カードもしくはマイナンバーカードをお持ちかどうか、もう一度ご確認ください。



次の A もしくは B の方法で申請する。

A. 郵送申請

手持ちの交付申請書に必要事項を記入し写真を貼って、直接国の発行機関へ郵送する。（返信用封筒を紛失している場合は、市販の封筒にて送付する。）

B. スマートフォンもしくは PC にて申請

スマートフォンなどで写真を撮り、手持ちの交付申請書に記載してある申請 ID を使用して申請する。

※詳細はマイナンバーカード総合サイト (<https://www.kojinbango-card.go.jp/>) 参照

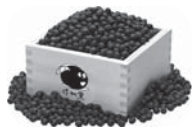


【マイナンバー制度のお問い合わせ】

全国共通ナビダイヤル TEL：0570-20-0178

受付：9：30～17：30（土・日・祝日・年末年始を除く）

HP：<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>



「楽しく明るく元気じゃ農、勝英」 (平成28年度勝英地域農業者のつどい)



勝英地域の農業者と関係者が一堂に会して、次代を担う新規就農者の激励や意欲的な活動事例発表、さらに地域の活性化に取り組む事例を通じて、今後の農業農村のあり方について認識を深めることを目的に、次のとおり開催します。

- 主 催：**「楽しく明るく元気じゃ農、勝英」実行委員会
- 日 時：**平成29年2月3日（金）13:00～16:00（予定）
- 場 所：**ファーマーズマーケット・ノースヴィレッジ
ファーマーズハウス2階ホール（岡山県勝田郡勝央町岡 1100）
- 内 容：**新規就農者の激励（平成28年就農・50歳未満対象）
活動事例発表（勝英地方新農業経営者クラブ連絡協議会、勝間田高校ほか）
外部講師による講演「農産物の販売を通じた産地戦略について（仮）」
（講師）星野康人氏（ホシノ・アグリ・コミュニケーション研究所）
その他情報提供（農地中間管理機構ほか）
※内容は一部変更する場合があります。
- 参集範囲：**認定農業者、新農業経営者クラブ員、農村生活交流グループ員、
農業士会員、集落営農組織構成員、JA生産部会員、関係機関等
- 定 員：**150名（※定員に達した場合、先着順とさせていただきます）

是非、お越しください。



問合せ・申込み先

〒707-8585 美作市入田 291-2

勝英農業普及指導センター（事務局）

TEL(0868)73-4067 FAX(0868)72-6509

あわくら大学

12月講座のご案内

講 座：日本刀講演・見学

講 師：小守 良典 氏

（奈良県桜井市在住 西粟倉村出身）

日 時：平成29年1月20日（金）午前10時～

場 所：あわくら会館 大ホール



小守氏は西粟倉で採った砂鉄で刀を作る刀匠です。

今回の講座では、別府にある工房を見学させていただきます。



おしえて **ねんきん**

ご存知ですか？ iDeCo（イデコ：個人型確定拠出年金）

「iDeCo」は、国民の皆様の老後生活の安定に向けた自助努力を支援するため、法律に定められた「私的年金」のひとつで、国民年金第1号被保険者も対象となっています。

国民年金基金等の確定給付型の年金とは違い、掛金とその運用収益の合計額をもとに将来の給付額を決定する公的年金に上乗せする制度です。

平成29年1月からは、第3号被保険者や公務員の方等も加入の対象となりました。

○ポイント

- ・掛金が全額所得控除になります。
- ・運用益も非課税で再投資されます。
- ・受け取るときも税制優遇措置があります。

○注意点

- ・運用方法を加入者個人が決め、運用リスクは加入者個人が負うことになります。
- ・事務費などの手数料は加入者が負担します。
- ・年金額が事前に確定していません。
- ・掛金を途中で引き出すことはできません。

制度の詳細については、国民年金基金連合会ホームページ（<http://www.npfa.or.jp/401K>）をご参照ください。

国民年金保険料は口座振替がお得！

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年度前納・2年度前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

☆ 詳しくは、津山年金事務所（TEL:0868-31-2360）までお問い合わせください。

司法書士・税理士・土地家屋調査士による 無料相談会 in 県立図書館

日 時：平成29年2月11日（土）
13:00～14:00 セミナー
（「争族」にならないための相続対策）
14:00～16:30 無料相談会
内 容：相続、遺言、成年後見、不動産、税金、境界トラブルなど
会 場：岡山県立図書館
（岡山市北区丸の内2-6-30）
参加費：無料
予 約：不要
問合せ：岡山県青年司法書士協議会
（TEL:086-482-0667 担当：澤田）

必ずチェック！最低賃金 使用者も、労働者も。

岡山県最低賃金

岡山県最低賃金が平成28年10月1日から時間額757円に改定されました。

最低賃金制度とは、最低賃金法に基づいて国が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。

最低賃金には、岡山県内の全ての労働者とその使用者に適用される「岡山県最低賃金」のほかに、特定の産業の労働者とその使用者に適用される「特定最低賃金」がありますのでご注意ください。

詳しくは、岡山労働局 賃金室 TEL:086-225-2014 へ。

西栗倉村民生委員・児童委員の紹介

○28年12月1日～平成31年11月30日（任期3年）

平成28年12月1日に厚生労働大臣から委嘱されました。新しい10名の民生・児童委員を紹介します。



大茅地区
岡田 昌俊委員



坂根地区
内海 幸美委員



猪之部地区
井辺 志津子委員



塩谷地区
新田 太委員



谷口地区
春名 利子委員



影石地区
福島 和子委員



別府地区
白旗 善和委員



引谷地区
澤田 幹夫委員



中土居・下土居地区
三宅 眞生委員



筏津・知社地区
石丸 ふさの委員

西栗倉村の民生・児童委員会は、村内の高齢者、障害者、子ども、その保護者の相談役、かつ見守り役として、訪問や声かけなどの活動をしています。ご自分のこと、ご近所のことでは何か困ったことがあれば、担当地区の民生・児童委員にご相談下さい。活動への問い合わせは民生児童委員会事務局までご連絡下さい。



民生委員制度は、大正6年に岡山県で創設された「済世顧問制度」に始まり、平成29年に制度創設100周年を迎えます。

民生児童委員会事務局
（保健福祉課内）
電話：279-7100

ファミリーカレッジ事業1、2、3月も行います！

ファミリーカレッジ事業1・2・3月講座をご紹介します。子育てはもちろん、全ての世代の生活が楽しくなる講座です。子育て中に限らず、どなたもご参加ください！

1月 男女のコミュニケーションのコツ

日時：1月25日（水）

19時～20時30分

場所：あわくら会館大ホール

講師：本多公子先生

内容：男女のコミュニケーションの違いがなぜ起きる？ よくするコツは？ お話と体験で学びます。

2月 子育てのイライラと

うまく付き合う

日時：2月4日（土）

10時～12時

場所：いきいきふれあい

センター

内容：子育てにつきもののイライラ。うまく付き合うコツをお話と体験で学びます。

3月 タニタ食堂に学ぶ

まんぷく食事のコツ

日時：3月5日（日）

10時～12時

場所：あわくら会館大ホール

講師：タニタヘルスリンク

管理栄養士

内容：あのタニタ食堂から、満腹で栄養満点、低カロリー、減塩の食事のコツを学びます。



ファミリーカレッジ事業とは

現在子育て中のお父さんお母さん、これから子育てしたい方、子育てを支えたい方へ、仲間づくりや子育てに関する学習の機会を提供する事業です。

西栗倉村の職員の給与や職員数等について

村職員の給与については、その適正な水準を維持するため、国・県の職員の給与や村の財政事情に考慮しながら、議会の審議を経て決めることになっています。

そこで、今月号では村職員の給与や職員数の状況等についてお知らせします。（平成28年4月1日現在）

1 人件費の状況（平成27年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 (28.3.31 現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費比率 (B/A)	(参考)26年度 の人件費比率
	千円	千円	千円	%	%
1,494人	2,077,021	178,308	260,313	12.5	13.3

（注）人件費には、特別職に支給される報酬を含む。

2 職員給与費の状況（平成28年度一般会計予算）

職員数 (A)	給与費(千円)				一人当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	うち期末・ 勤勉手当	計(B)	
35人	117,352	64,812	45,863	182,164	5,205千円

（注）1 職員手当には、退職手当は含まない。

2 給与費は当初予算書に計上された額である。

3 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況

一般行政職（一）			一般行政職（二）		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
275,971円	295,343円	39歳	—	—	—

4 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	
標準的な職務内容	主事	主事	主任／ 係長	主幹	課長補佐	課長	計
職員数(人)	9	6	7	5	2	5	34
構成比(%)	26.5	17.6	20.6	14.7	5.9	14.7	100
1年前の構成比	16.1	19.4	29.0	12.9	6.5	16.1	100

（注）西栗倉村職員の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

7 部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区分		職員数(人)			対前年増減数(人)		
部門		平26	平27	平28	平26	平27	平28
一般行政 (福祉関係を除く)	議会	1	1	1			
	総務	7	7	8	1		1
	税務	1	1	1			
	労働						
	農水	7	7	7			
	商工	2	2	2			
	土木	2	2	2			
	小計	20	20	21	1		1
福祉関係	民生	4	4	6			2
	衛生	1	1	1			
	小計	5	5	7			2
特別行政	教育	10	8	7	△1	△2	△1
	警察・消防は該当者なし。						
	小計	10	8	7	△1	△2	△1
公営企業等	病院・水道・交通は該当者なし。						
	下水道	1	1	1			
	その他	3	3	3			
	小計	4	4	4			
総合計		39	37	39	0	△2	2

5 職員の初任給の状況

区分		決定初任給	採用2年経過 給料額
一般行政職	大学卒	167,600円	183,300円
	高校卒	146,100円	154,500円

6 特別職の報酬等の状況

区分		給与月額等
給料	村長	650,000円
	副村長	550,000円
	教育長	520,000円
報酬	議長	263,000円
	副議長	220,000円
	議員	200,000円
期末手当	村長 副村長	(28年度支給割合) 6月期 1.90月分 12月期 2.05月分 計 3.95月分 ※加算措置 有
	議長 副議長 議員	(28年度支給割合) 6月期 1.45月分 12月期 1.65月分 計 3.10月分 ※加算措置 有

8 福利厚生事業について

西栗倉村は、岡山市町村総合事務組合に加入している。複数の市町村が共同して設置した互助会で共同互助会という。

【個人給付事業】

〈各種祝金〉結婚祝金 60,000円
 出産祝金 30,000円（第3子以降は50,000円）
 入学祝金 20,000円（小・中・高等学校に入学）

〈弔慰金〉（組合員又は家族が死亡した時に給付）
 組合員 500,000円
 配偶者 200,000円（組合員を除く）
 被扶養者 50,000円（配偶者を除く）
 同居の家族 20,000円（被扶養者を除く）
 実・養父母 20,000円（前記対象者を除く）

〈災害見舞金〉組合員が災害により住居や家財に損害を受けた時に予算の範囲内で給付

〈成人病検診補助金〉脳ドックコース受診 12,000円以内
 日帰り受診 6,000円以内
 婦人科検診 2,000円以内
 〈医療費補助金〉医療費1件につき 23,400円限度

【文化体育振興事業】レクリエーション・スポーツ大会等
 〈文化体育振興費〉組合員1名 2,400円



『はい！空き家よろず相談室です。』

～最後に～

村民の皆さん、こんにちは！地域おこし協力隊の三宅です。

前回まで空き家問題についてその全国的な現状や関係法令、空き家所有者の意識や空き家の活用についてお伝えしてきました。この人口減少時代に、使われない家屋が増えるのは仕方のないことかもしれません。かといって、何も対策せず使われなくなった家屋が朽ちていくとしたら、単にその所有者の財産が損なわれるだけなのではないでしょうか？

あるとき、西栗倉村で生まれ育った方から「人が住んで明かりが灯ってこそ家なんだ、そうでなければただの建物があるだけだ」と聞かされました。

建物は、そこで暮らす人がいてこそ「家」になる。

「家」が増えれば、その「家」が集まる「地域」が活気づく。

活気づいている「地域」には更に人が集まる。

この好循環はすばらしいと思いませんか？

皆さんにお伝えしてきたことが、西栗倉村のこれからに役立つものになれば幸いです。

さて、私の地域おこし協力隊としての3年間が平成29年1月で終了します。

これからも西栗倉村の一村人として、空き家や空き地に関わらず皆さんのお役に立てる宅地建物取引業者「クラシカ不動産部」として頑張っていきますので宜しくお願いします。

あわくら グリーンリゾート 通信 年末年始の営業時間のお知らせ

●道の駅 あわくらんど

	売店	レストラン	野菜市	外売店
30日	9:00～18:00	10:30～18:00	9:00～17:00	8:00～17:00
31日	9:00～17:00	10:30～16:00	休み	8:00～15:00
1日	10:00～17:00	11:00～16:00	休み	休み
2日	9:00～19:00	10:30～18:00	休み	8:00～17:00
3日	9:00～18:00	10:30～18:00	休み	8:00～17:00
4日	9:00～18:00	10:30～18:00	9:00～17:00	8:00～17:00

●あわくら温泉湯～とぴあ黄金泉

	入浴・売店 (通常通り)	お食事処風来坊 昼営業	お食事処風来坊 夜営業
30日	10:00～21:00	11:00～15:00	無し
31日	10:00～21:00	11:00～15:00	17:00～22:00
1日	10:00～21:00	11:00～15:00	17:00～20:15
2日	10:00～21:00	11:00～15:00	17:00～20:15
3日	10:00～21:00	11:00～15:00	無し
4日	10:00～21:00	11:00～15:00	無し

【イベント】

1月1日、2日、3日限定

各日先着100名様に干支のせっけんをプレゼント！

※詳しくは(0868-79-2334)までお問い合わせください。

●国民宿舎あわくら荘

年末年始も休まず営業。
営業時間は通常通りです。

●あわくら旬の里

年末年始の営業時間、1月の定休日につきましては、
あわくら旬の里(0868-79-2882)
までお問い合わせください。

1月 黄金泉のほかほかカレンダー											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
1 元旦	2 会員特典DAY	3	4	5 初詣を促すイベント	6	7	8 歳暮	9 成人の日	10	11 1月1日DAY	12 初詣を促すイベント
13 歳暮	14 初詣を促すイベント	15	16 会員特典DAY	17 メンズDAY	18	19 初詣を促すイベント	20	21 アヒル風呂	22	23 会員特典DAY	24
25 1月1日DAY	26 風流の日	27 レディースDAY	28 初詣を促すイベント	29	30 会員特典DAY	31	1 2月1日DAY	2	3	4	5

毎日夜9時まで営業しています。

1月の定休日のお知らせ

定休日は1月10日(火)です。

新年あけまして おめでとうございます

今年も職員一同 地域の皆様と一緒に頑張って参ります。

どうぞよろしくお願い致します。

社会福祉協議会職員 一同



★★ 社協会費 ありがとうございます ★★

平成28年度の社協会費として414人の会員の皆さんと、11団体の特別会員さんから総額507,500円の会費の納入にご協力いただきありがとうございました。納入して頂きました会費は、“誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる”福祉活動事業等への貴重な財源となっております。今後もみんなで支え合う地域福祉の実現にむけて頑張って参りますのでご理解とご協力をいただきますようによろしくお願い致します。

★★ 勉強会を行っています ★★

ゆうゆうハウス・ひだまり・訪問介護は、住み慣れた地域での生活を支えるため、要介護の方及び家族の依頼により利用者の心身の状態と本人の希望に応じてサービスを提供する施設です。

職員は、日々、利用者の方に満足して頂けるように介護の質と向上を図るために毎月1回勉強会を行っています。今回は岡山県介護福祉士会の方に来ていただいて、基本の介護技術、日常生活動作のケアスキル（移動・移乗）について、介護のポイントなどを学びました。この勉強会で、基本技術を習得し、環境を整え、個人の意欲につながる様な自立支援を行うことが大切だと感じました。

職員一同、今まで以上に協力して精進していこうと話しました。



☆☆ ゆうゆうハウス・ひだまりだより ☆☆



11月18日（金）にひと足早くお餅つきを「ゆうゆうハウス・ひだまり」の利用者さんで行いました。今年も、杵と臼を使ってお餅をつき、手で丸くもみました。皆さん、手際が良くあっという間に3升をつきました。その日のおやつに「ぜんざい」を作ってもらい、美味しそうに食べられていました。「やっぱり、ついたお餅は美味しいな」「もうちょっとで正月じゃなあ。一年早いなあ」といった会話がでていました。



次に、11月22日（火）に老人クラブ会長青木美明さんが、利用者みなさんに「手品」を披露してくださいました。たくさんの手品を準備してくださっており、新作もありました。皆さん、「へ〜。どうしてそうなるのかな」「すごいなあ」と歓声があがっていました。青木さんからも「次回は新しい手品を練習してきます。楽しみに待っていてくださいね。」と言われていました。また、お待ちしております。

☆☆ よりみち イベント情報 ☆☆

12月1日（金）よりみちにて、カフェ てまひま 三宅聖子さんに「おうちで簡単な珈琲の楽しみ方」についてお話と実演をしていただきました。当日は24名の参加がありました。皆さん、日頃から珈琲を飲まれているようで、熱心に話を聞いておられました。美味しい珈琲を入れるには、

①新鮮な豆を選ぶ ②適した水と温度 ③淹れ方の3つのポイントが必要と教えて頂きました。実際に三宅さんに淹れていただいた珈琲はとてもおいしかったです！

参加した方からは、「今日からちょっと気を付けて美味しい珈琲を淹れてみよう」といった声を聞きました。

珈琲を準備して頂いている間に、みどりの共和国のメンバーさんと一緒に唱歌をみんなで歌いました。合唱したり輪唱したりと楽しく声をだしてリフレッシュできました。

次回も楽しい企画を行いますのでお楽しみに♡



善

意の窓 社会福祉協議会から
(H 28.11.23 ~ H 28.12.16 まで)

●お悔やみ申し上げます

下土居 河野 元 様 父 政幸様 香典返し
下土居 白岩 良行様 母 ます子様 香典返し

入

札情報 (平成 28 年 12 月 6 日まで)
※入札金額 120 万円以上を掲載しています。

発注課	総務企画課
事業名	平成 28 年度 西粟倉村地域防災計画改定事業
施工場所	西粟倉村地内
落札業者名	(株) 地域計画建築研究所
契約金額 (税込)	2,700,000 円

小児救急でんわ相談



急な発熱・頭をぶつけた・嘔吐、けいれんなど 判断に困ったら

8 0 0 0

人

平成 28 年 12 月 1 日現在

の動き

●人口 1,486 人 (-2)
男 679 人 (-1)
女 807 人 (-1)

(11 月中の異動: 死亡 2 人、転入 1 人、転出 1 人、
その他減 2 人)

●世帯 593 戸 (+2)

(H 28.11.22 ~ H28.12.12 まで)

●お悔やみ申し上げます

・河野 政幸 さん (下土居) 11 月 26 日 91 歳
・河野 妙子 さん (中土居) 12 月 6 日 83 歳
・白岩 ます子さん (下土居) 12 月 9 日 80 歳

●お誕生おめでとう

・國里 奏多 ちゃん 11 月 28 日生まれ

(中土居住宅)

お父さん 大輔さん

お母さん 初美さん

川柳栗の実 十二月句会から

正月が来る神様に注連飾り

独り身で心忙しい師走月

師走月熊は冬眠して出ない

ぎりぎりの暮らしを覗く師走風

つるし柿吊した頃が懐かしい

つるし柿正月までは持たぬ数

歳桶につるし柿入れ春を待つ

少年のポケの中の柿の皮

時雨れ来る向かいに山の曇り空

カメ虫が雪が降るぞと云っている

時雨れ来る相合い傘に虹が立つ

つるし柿暖簾のように並ぶ家

寝たきりへ明るい話題だけ告げる

◎正月句会のご案内

一月十三日 (金) 午後一時三〇分から

【よりみち】に於いて開催します

「自由吟」日出夫 選

「日の出」吉男 選

「歩く」妻子 選

「その後」敏夫 選



神原日出夫

萩原 洋子

萩原きくゑ

西本 栄子

河野 孝子

建元 照子

国里 和夫

大杉 敏夫

江見 静子

井上 吉男

熊見まちこ

清水 早苗

小林 妻子

1 Happy Birthday

才のお誕生日おめでとう

今月の予定

1月生まれ

せき しゅんぎ
関 隼希ちゃん
(影 石)



1月 9日生まれ

お父さん 隼一郎さん

お母さん 真沙美さん

●好きな食べ物

ヨーグルト、バナナ、野菜スティック

●今興味のあるもの

携帯電話、お姉ちゃん

●ご両親からのメッセージ

元気なお姉ちゃんに負けないくらい、たくましく育ててね!!

1月生まれ

てづち
手槌 すずちゃん
(筏 津)



1月 6日生まれ

お父さん 日出登さん

お母さん 志 野さん

●好きな食べ物

ごはん、バナナ

●今興味のあるもの

お兄ちゃんがすること全て

●ご両親からのメッセージ

誕生日おめでとう! これからも兄妹仲良く元気に育ててね。

月 日	行 事 等	休日急患医※1	ごみの日
1月11日	水		
12日	木・子育て相談 10:00～16:00 (いきいきふれあいセンター)		可燃ごみ
13日	金		かん類
14日	土		
15日	日	作東診療所	
16日	月・あわくら大学 10:00～ (あわくら会館 大ホール)		
17日	火		
18日	水		
19日	木・子育て相談 10:00～16:00 (いきいきふれあいセンター)		可燃ごみ
20日	金		資源ごみ
21日	土		
22日	日・消防団出初式 9:00～ (コンベンションホール)	金澤外科医院	
23日	月		
24日	火		
25日	水・ファミリーカレッジ 19:00～ (いきいきふれあいセンター)		
26日	木		可燃ごみ
27日	金		びん類
28日	土		
29日	日	美作中央病院	
30日	月		
31日	火	納期限: 国民健康保険税第8期 個人村県民税第4期	
2月 1日	水・男の料理教室 9:30～ (いきいきふれあいセンター)		
2日	木		可燃ごみ
3日	金		資源ごみ
4日	土		
5日	日		
6日	月		
7日	火		古紙類
8日	水		
9日	木		可燃ごみ
10日	金		かん類

※1 休日急患医(美作市医師会)は、10月25日現在の予定です。
利用にあたっては医療機関に必ずご確認ください。

※2 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。
口座振替の方は残高確認をお願いします。

e-Tax
で確定申告!

便利な
「確定申告書等作成コーナー」で!!

画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、贈与税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。
また、作成したデータは、「e-Tax(電子申告)」を利用して提出できます。

マイナンバーの入力と本人確認書類の提示又は写しの添付が必要となります。ただし、e-Taxで送信すれば本人確認書類の提示等は不要です。

おうちで作成
ネットで申告

国税庁ホームページ
www.nta.go.jp

作成コーナー

タブレット端末からもご利用できます。
この場合、申告書を印刷して郵送等により提出する必要があります。

●作成コーナーの操作などに関するお問合せ

マイナンバー総合
フリーダイヤル
0120-95-0178
月～金:9:30～20:00
土日祝:9:30～17:30

e-Tax・作成コーナー
ヘルプデスク
0570-01-5901
月～金:9:00～17:00

広報

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石2

西栗倉村役場 総務企画課

TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

印刷 (資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と
森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携
により実現した「森の町内会一岡伐に寄与する
紙一」を使用しています